

1 題材について

| | |
|-------------|--|
| 対 象 学 年 | 小学校 第5学年 |
| 学 習 指 導 要 領 | 第5学年及び第6学年の内容 （6）イ （8） |
| 題 材 名 | 「見つけよう！住みよいくらし」(全13時間) |
| 題 材 目 標 | <p>住まい方に関心をもち、身の回りを快適に整えようと提案したり、近隣の人々とともに生活する環境をよくしようとする意欲をもったりすることができる。 （家庭生活への関心・意欲・態度）</p> <p>自分の家の住まい方や近隣の人々とともに生活する環境を見直し、身の回りを快適に整えることや近隣の人々と気持ちのよい生活ができるように考えたり、よりよい生活を目指して自分なりに工夫したりできる。 （生活を創意工夫する能力）</p> <p>身の回りを快適に整えようと提案したり、近隣の人々と気持ちのよい生活をするための手立てや工夫を調べたりすることができる。 （生活の技能）</p> <p>身の回りを快適に整えたり、近隣の人々と気持ちのよい生活をしたりする方法がわかる。 （家庭生活についての知識・理解）</p> |
| 配 慮 事 項 | <p>基礎的・基本的な内容の確実な定着の工夫 題材指導計画の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・題材を設定するにあたっては、児童の願いをもとに意識の流れを大切にす。 ・住まい方に関する関心・意欲が高まるよう、家庭生活を見つめ、そこから課題をもてるようにする。 ・指導計画を作成するにあたっては、題材の前半では快適な住まい方を家庭生活から考え、題材の後半では家庭と地域との両面から考えることができるようにする。 <p>単位時間における工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「我が家の問題点調査隊」を交流することにより、自分が気付かなかった視点にも気付けるようにする。 ・学校で実際に調べるための方法を掲示し、具体的に見通しがもてるようにする。 |
| 参 考 資 料 | <p>資料1：前題材「はじめよう！さわやか生活」題材指導計画 資料2：前題材「はじめよう！さわやか生活」学習プリント(1)(2)(3) 資料3：事前取材プリント...「冬休みにトライ！」 資料4：第1時資料...「学習の仕方」 資料5：第2時学習プリント...「わが家の問題点調査隊出動！」 資料6：第3時学習プリント...「心地よくしたいポイントを調べよう」 「学習の振り返り」 資料7：第4、5、6、7時学習プリント...「調べて分かったこと」(A)(B) 資料8：第8、9時学習プリント...「心地よくするポイント発表会！」 資料9：第10時学習プリント...「町内取材隊出動！」 資料10：第11、12、13時学習プリント...「心地よい町内大作戦計画！」</p> |

2 題材の評価規準

| | ア 家庭生活への 関心・意欲・ 態度 | イ 生活を創意工 夫する能力 | ウ 生活の技能 | エ 家庭生活につ いての知識・ 理解 |
|---|--|--|--|--|
| 内容 の ご ま と の ま 評 り 価 規 準 | <ul style="list-style-type: none"> ・住まい方に関心をもち、身の回りを快適に整えようとしている。(6) ・近隣の人々との生活に関心をもち、自分の家庭生活について環境に配慮した生活をしようとしている。(8) | <ul style="list-style-type: none"> ・住生活を見直し、身の回りを快適に整えることができるように考えたり、自分なりに工夫したりしている。(6) ・近隣の人々との生活を考え、自分の家庭生活について環境に配慮した生活を自分なりに工夫している。(8) | <ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの快適な整え方に関する基礎的な技能を身に付けている。(6) ・近隣の人々との生活を考え、自分の家庭生活について環境に配慮した生活ができる。(8) | <ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの快適な整え方について理解している。(6) ・近隣の人々との生活を考え、環境に配慮した自分の家庭生活について理解している。(8) |
| 題 材 の 評 価 規 準 | <ul style="list-style-type: none"> ・気持ちのよい住まい方に関心をもち、自分の課題に取り組もうとしている。 ・近隣の人々とかかわり支え合いながら自分の家庭生活が成り立っていることに関心をもっている。 ・近隣の人々や生活環境に配慮した家庭生活をしようとしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・暖かさ、風通し、明るさなどから課題を選択し、適切な住まい方を考えたり、自分なりに工夫したりしている。 ・近隣の人々や生活環境との調和を考えて、自分なりに家庭生活の工夫をしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・身の回りを快適に整えるための課題を解決することができる。 ・自分の家庭生活についての課題を解決するための基礎的な技能を身に付けている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・気持ちよい住まい方について理解している。 ・近隣の人々とかかわり支え合いながら自分の家庭生活が成り立っていることを理解している。 |
| 単 位 時 間 に お け る 具 体 の 評 価 規 準 | <p>自分の生活に関心をもち、快適に過ごすためにどうしているか考えようとしている。</p> <p>快適な住まい方に関心をもち、自分の課題に進んで取り組もうとしている。</p> <p>身に付けた知識や技能を生かして家庭で実践しようとしている。</p> <p>町内の人々が互いにかかわり支え合いながら生活していることに関心をもっている。</p> | <p>課題に沿って快適な住まい方を考えたり、自分なりに工夫したりしている。</p> <p>自分の家庭生活と検証した結果を結びつけて考えたり、仲間に伝えるように自分なりに工夫したりしている。</p> <p>町内で快適に過ごすために自分ができることを見つけたり、自分なりに工夫して行おうとしたりしている。</p> | <p>快適に生活するための課題を解決する見通しをもつことができる。</p> <p>町内で心地よく住むために自分が行った大作戦の目的や手順をまとめている。</p> | <p>快適なくらし方について理解している。</p> <p>町内の一員として皆が快適な生活ができるように配慮していることが分かる。</p> |

3 指導と評価の計画（全13時間）

| 時 | ねらい | 学 習 活 動 | 評価規準 | 評価方法 | 指導・援助 |
|--|---|---|--|---|--|
| <p>【家庭実践 その1 「冬休みにトライ！ちょっといい家、町内取材」】</p> <p>指導の場 ・前題材終末（冬休み前）</p> <p>内 容 ・自分の住む家や町内の住みよく暮らすための秘密を見つける。 ・「冬休みにトライ！」取材プリントを配布する。</p> | | | | | |
| 1 | 住みよくくらすためには、どんなくらし方をするとよいか、関心をもつことができる。 | <p>「心地よい」という言葉からどんな様子が思い浮かぶか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気持ちがよい ・暑くなく、寒くない ・整っている ・物が使いやすい <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">心地よいくらし方を考えよう。</div> <p>家庭や町内では、どんなことに気を配ったくらし方をしているか考える。</p> <p>家庭</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冬は寒くないように暖房を入れる。 ・冬は厚手のカーテンにする。 ・本が読みやすいようにスタンドを使う。 ・窓をいつもきれいにしている。 ・時々窓を開けて外の空気を入れるようにしている。 <p>町内</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花壇に花を植えている。 ・ごみは、犬やカラスにつつかれないように朝出している。 ・落ち葉の掃除をしている人がいる。 ・公園や集会所は、掃除をする日を決めてみんなで掃除をしている。 <p>家庭では、暖かさ・明るさ・風通し、町内では、植物・ごみの視点に分けてどのようなくらし方が心地よいか調べていくことを知る。 題材の学習の進め方を知る。</p> | <ア - > 自分の生活に関心を持ち、快適にくらすためにどうしているか考えようとしている。 | <p>発言状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭生活や地域の環境を想起しながら、心地よいくらしぶりについて話すことができる。 | <p>第1時まで実態を把握し、交流の仕方を考えておく。</p> <p>家庭については、暖かさ・明るさ・風通しの視点に分けて板書をする。</p> <p>町内については、植物・ごみの視点に分けて板書をする。</p> <p>整理整頓（前題材）や騒音（6年生題材）等についてはこの題材では取り扱わない。</p> <p>資料「学習の仕方」を提示する。</p> |
| <p>【家庭実践 その2 「わが家の問題点調査隊出動」】</p> <p>指導の場 ・前時終末</p> <p>内 容 ・暖かさ・明るさ・風通しの視点で自分の家の改善点を探す。</p> | | | | | |

| | | | | | |
|----------------------------------|---|--|--|---|---|
| <p>2 本 時</p> | <p>暖かさ、明るさ、風通しについての家庭の問題点を明らかにし、改善するための課題を追求する原因調査方法や解決の見通しをもつことができる。</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>わが家のくらしの問題点を出し合い、心地よくくらすために何を調べるとよいか考えよう。</p> </div> <p>わが家の心地よくない点を出し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いすに座っていると足下が寒い。 ・寝ている時、布団を掛けていても寒いことがある。 ・勉強をしていると暗く感じる。 ・ストーブはつけているけれど、なんだか冷たい風が入ってくる。 <p>どの点を改善したいか願いをもち、追求課題を決める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・足下が寒いから、部屋の中の温度の違いを調べる。 ・寝ていると寒いから、部屋の中の物の置き方を調べる。 ・勉強する机が暗いから、勉強するにはどのくらいの明るさがあるとよいか調べる。 ・ストーブをつけていても寒いから、風がどこから入っているか調べる。 | <p><ウ - > 快適に生活するための課題を解決する見通しをもつことができる。</p> | <p>プリント ・教科書や掲示資料を参考に課題を解決する見通しをもつことができる。</p> | <p>第2時まで「わが家の問題点調査隊」の実態を把握し、交流の仕方を考えておく。 家庭実践で調査した問題点を暖かさ、明るさ、風通しの視点に分けて板書する。</p> <p>教科書の活動例や岐阜県学園の家庭科コンテンツを参考にさせる。</p> |
| <p>3 ・ 4 ・ 5</p> | <p>心地よくくらすための自分の課題に向けて、自分なりの方法で追求することができる。</p> | <p>同じ願いをもつ仲間と課題別学習に取り組む。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>心地よくくらすためのポイントを見つけ、改善の仕方を考えよう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・寒暖、照度、温度等実際はどれくらい差があるのか調べたり、図書やインターネットで、調べ学習をしたり、必要に応じて家庭での工夫を取材活動する。 <p>暖かさ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校では、室内（足下と頭上、日なたと日かげ）の気温を測定する。 ・家庭では、カーペットを厚手にしている。 <p>明るさ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校では、室内の照度を測定する。 ・家庭では、電気の色（昼光色、白色）を変えている。 <p>風通し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校では、空気の流れ方を実 | <p><ウ - > 快適に生活するための課題を解決する見通しをもつことができる。</p> <p><ア - > 快適な住まい方に関心をもち、自分の課題に進んで取り組もうとしている。</p> <p><イ - > 課題に沿って快適な住まい方を考えたり、自分なりに工夫したりしている。</p> | <p>プリント ・課題別グループ内の共通調査項目の計画を立てることができる。</p> <p>観察 ・調査を調べ学習に進んで取り組むことができる。</p> <p>観察 ・調査したり調べたりして分かったことと家庭の問題と照らし合わせて考えることができる。</p> | <p>第3時は課題別グループで調査計画を立てる。4・5時で実際に調べたり、改善の仕方を工夫する。</p> |

| | | | | | |
|---|---|---|--|---|--|
| | | <p>験する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭では、窓の近くに大きい物を置かないようにしている。 | | | |
| 6 ・ 7 | <p>調べたことをもとに改善の方法を考え、仲間に伝わりやすく工夫してまとめよう。</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>調べたことと改善の仕方を仲間に伝える準備をしよう。</p> </div> <p>課題別に追求結果を画用紙や模造紙にまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・暖かい空気は上に集まるから、足下まで暖めるためには、扇風機などで上下の空気を混ぜるとよい。 ・800ルクスくらいあると暗いと感じないから、勉強机にスタンドをつけたり、窓際の明るい場所で勉強するようにするとよい。 ・窓は閉めていても隙間から風が入ってくるから、ベッドは窓から少し離して置くとよい。 ・カーテンは窓と同じ長さより少し長くすると、寒い空気が入りにくくなる。 | <p><イ - ></p> <p>自分の家庭生活と検証した結果を結びつけて考えたり、仲間に伝わるように自分なりに工夫したりしている。</p> | <p>観察</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査したり調べたりして分かったことを家庭の問題と結びつけて考え、改善の方法にまとめることができる。 ・分かったことを画用紙や模造紙に羅列するだけでなく、心地よくするポイントが分かるようにまとめることができる。 | |
| 8 ・ 9 | <p>心地よくくらすための方法を交流し、自分の家庭で参考になることを見つけることができる。</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>調べたことの交流会をして、自分の家で心地よくくらすポイントを見つけよう。</p> </div> <p>他のグループの発表から、家庭でできそうなことを見つける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・扇風機は暑い時に使うものと思っていたけど、空気を対流させることにも使えることが分かった。 ・部屋の模様替えをして窓の近くで寝ないようにしたい。 ・お母さんが裁縫をする時によく暗いと言っているから、電気スタンドをかってあげよう。 | <p><エ - ></p> <p>快適なくらし方について理解している。</p> <p><ア - ></p> <p>身につけた知識や技能を生かして家庭で実践しようとしている。</p> | <p>交流状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・追求した課題について詳しく話すことができる。 <p>プリント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の仲間の発表を参考に家庭の問題と照らし合わせて考え、家庭で話題にしようとしている。 | <p>ワークショップ形式の交流会にし、細かな点も質問できるようにする。</p> <p>暖房器具を使用する際の安全面について考慮する。</p> |
| <p>【家庭実践 その3 「わが家をちょっと心地よく改善！話し合い」】</p> <p>家庭生活における実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流会で見つけた「心地よくくらすための方法」を家庭で話し合う。 <p>家庭との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前に家庭科通信で家庭科の学習内容等について連絡し、家庭との連携が図りやすい環境を作る。 ・保護者に協力を求め、話し合ったことや感想等を寄せてもらうようにしておく。 | | | | | |

| | | | | | |
|----|--|--|---|--|-----------------------|
| 10 | 町内の人たちは心地よくくらすためにどのような工夫をしているか関心をもつことができる。 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">町内の人、心地よくくらすためにみんなで使うところでどのような工夫をしているだろう。</div> <p>ごみの出し方と花壇の作り方について自分の町内の様子を地域ごとに分かれて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ N地区は、公園や公民館の掃除をする日時が決まっていて、どの家も参加するよ。 ・ T地区では町内会があって、資源ごみの日は交替で当番をしているよ。 ・ ごみの収集所を掃除しているおじいさんがいるよ。 ・ どの家も花が植えてあるよ。町内の人への取材計画を立てる。 ・ ごみの置き方ではどのようなことに気を付けているか聞きたい。 ・ 道路に面したところに花を置いている人に気にかけていることを聞きたい。 | <ア - > 町内の人々が互いにかかり支え合いながら生活していることに関心をもっている。 | <p>発言状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 町内で行われている作業やごみステーションの様子を話すことができる。 ・ 町内でどの視点で誰に取材するか具体的に考えることができる。 | 地区別に4～5人の少人数グループをつくる。 |
|----|--|--|---|--|-----------------------|

【家庭実践 その4 「町内取材隊出動」】
 指導の場 ・ 前時終末（第11時までに土日をはさむようにする）
 内 容 ・ 公共物に関して町内の人々はどのように考えているか取材する。

| | | | | | |
|---------------|--|--|---|---|--|
| 11 ・ 12 | 町内で取材したことをもとに、自分が取り組めることを見つけ、実践計画を立てることができる。 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">自分が町内でできることを見つけ実践計画を立てよう。</div> <p>取材した町内の人との工夫を交流し、これからの生活で考えていきたいことを見つけ、実践計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 土曜日にごみ収集所の掃除をしよう。 ・ 公園に遊びに行った時、落ちているごみは自分から拾う。 ・ きれいな花壇をつくっているおばさんに今度の日曜日に寄せ植えの仕方を教えてもらう。 | <イ - > 町内で快適にくらすために自分ができることを見つけたり、自分なりに工夫して行おうとしている。 | <p>観察</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分が取り組むことができることを見つけ、実践計画（いつ、どこで、どのように）を立てることができる。 | <p>第11時までに「町内取材隊出動」の実態を把握し、交流の仕方を考えておく。</p> <p>地域ごとに交流し、自分ができることを見つける。</p> |
|---------------|--|--|---|---|--|

【家庭実践 その5 「心地よい町内大作戦」】
 家庭生活における実践
 ・ 第11、12時の計画をもとに作戦展開する。
 家庭との連携
 ・ 事前に家庭科通信で学習内容等について連絡し、家庭との連携が図りやすい環境を作る。
 ・ 保護者に協力を求め、児童が取り組んだ時の写真や感想等を寄せてもらうようにしておく。

| | | | | | |
|----|--|---|--|--|----------------------------|
| 13 | <p>町内で心地よく住まうために行った作戦の目的や手順をリーフレットにまとめ、町内の一員として快適な暮らしについて配慮することの大切さがわかる。</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>心地よい町内にするための おすすめの作戦をまとめよう。</p> </div> <p>大作戦の目的や手順をリーフレットにまとめる。</p> | <p><ウ - > 町内で心地よく住まうために自分が行った大作戦の目的や手順をまとめている。</p> <p><エ - > 町内の一員として皆が快適な生活ができるように配慮していることがわかる。</p> | <p>リーフレット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的と手順を順序立ててまとめることができる。 <p>プリント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人々がお互いに支え合っていることに気づくことができる。 <p>(心地よい町内大作戦の実践のまとめより)</p> | <p>作戦展開ができるだけの時間を確保する。</p> |
|----|--|---|--|--|----------------------------|

4 単位時間の授業展開例

(1) 本時のねらい

- ・暖かさ、明るさ、風通しについての家庭の問題点を明らかにし、改善するための課題を追求する原因調査方法や解決の見通しをもつことができる。

(2) 本時の位置

2 / 13時

(3) 展開案

| 過程 | 学 習 活 動 | 評価について | 指導・援助 |
|--------|--|--|--|
| 導 入 | <p>前時の学習（冬の家庭での過ごし方）を想起する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>わが家のくらしの問題点を出し合い、心地よくくらすポイントを見つける計画を立てよう。</p> </div> | | <ul style="list-style-type: none"> ・前時の学習内容を掲示資料で確認できるようにする。 |
| 展 開 | <p>わが家の心地よくない点を出し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いすに座っていると足下が寒い。 ・寝ている時、布団を掛けていても寒いことがある。 ・勉強をしていると暗く感じる。 ・ストーブはつけているけれど、なんだか冷たい風が入ってくる。 <p>改善したい点を決め、方法を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・足下が寒いから、部屋の中の温度の違いを調べる。 <p>教室の天井と床の温度を測って、高さによる温度の違いを調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寝ていると寒いから、部屋の中の物の置き方を調べる。 <p>教室の窓際のロッカーのあるところのないところの温度の違いを調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勉強する机が暗いから、どのくらいの明るさがあるか調べる。 <p>簡易照度計を使って、教室内の照度を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ストーブをつけていても寒いから、風がどこから入っているか調べる。 <p>教室内の空気の流れを線香の煙の流れ方で調べる。</p> | <p>家庭で見つけた問題点を話すことができる。(ア)</p> <p><ウ - > 快適に生活するための課題を解決する見通しをもつことができる。</p> <p>B:わが家の問題点調査から課題をみつけ、教科書や掲示資料を参考に課題を解決する見通しをもつことができる。</p> <p>A:家庭生活の具体的なくらしの場面を想起しながら、家庭の問題点に即した課題を決め、教科書や掲示資料を参考に課題を解決する見通しをもつことができる。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・家庭実践で調査した問題点を暖かさ、明るさ、風通しの視点に分けて板書する。 ・照度計や温度計を使って調べることができることを知らせる。(照度計の使い方を含む) ・課題を解決する手だての参考資料として、教科書の学習例を挙げたり、岐阜県学園の家庭科コンテンツを利用したりできることを知らせたり、教室を家庭と見立てて実際に調べる方法を掲示したりする。 ・追求する課題が決められない児童には、家庭の問題点をよくするには暖かさ、明るさ、風通しのどの視点から考えるとよいか考えさせる。 ・調査方法は、教室内の実験によるものと、インターネットや文献によるものの両面から考えるようにする。 |
| 終 末 | <p>調査する方法を交流し合い、課題別グループで調査していくことを知る。</p> | | |

5 評価の実際と個に応じた指導事例

(1) 本時重点的に取り組んだ評価規準

<ウ - >

快適に生活するための課題を解決する見通しをもつことができる。

(2) 評価の実際

【評価の方法】

机列表を活用した単位時間の評価を行っている。本時は、3つの視点（暖かさ、明るさ、風通し）で家庭を見つめた問題点を交流し、心地よくくらすためのポイントを見つけるための課題や見通しをもつ学習を行った。そこで、事前に見つけた家庭の問題点を机列表に記入しておき、課題の把握・学習活動の展開及び評価に使用した。

B：わが家の問題点調査から課題を見つけ、教科書や掲示資料を参考に課題を解決する見通しをもつことができる。

A：家庭生活の具体的なくらしの場面を想起しながら、家庭の問題点に即した課題を決め、教科書や掲示資料を参考に課題を解決する見通しをもつことができる。

【評価した児童の状況例】

単位時間の評価

評価にあたっては、次時からの課題追求学習の見通しがもてることに重点をおいた。そこで、3つの視点で見つけた家庭の問題点の交流から、自分の追求する課題を決め、実際に試してみよう方法の見通しをプリントに記入できた児童は、「B：おおむね満足できる状況にある」と判断した。さらに家庭のくらしを具体的にイメージしながら、家庭の問題点と結びついた課題を決めることができ、追求の見通しがもてた児童は、「A：十分に満足できる状況にある」と判断した。

《 机列表を活用した評価例 》

| Y . I | M . S | K . K | H . A | W . H | I . S |
|------------------------------------|---|---|--|---|--|
| B...問題点の交流から課題を作り、換気について調べることができた。 | A...足下が寒いという問題を解決するには空気を回すのがいいのではという仮説を持ち、実験を計画できた。 | B...資料を参考にして、部屋の中の温度差を調べ、暖かい生活をしようと計画できた。 | B...問題点の交流から課題を持ち、今後調べたいことを計画することができた。 | C...問題点が見つけれなかった。照度計を使ってみたいという気持ちはあるが、方法としての見通しがもてない。 | A...風通しがよすぎるという問題点を家の造りと関わらせて考え、調べる見通しをもつことができた。 |

| K . Y | A . Y | T . K | N . K | S . T | H . N |
|--|--|--|------------------------------------|-------------------------------------|---|
| B...交流から換気に対する課題意識をもち、掲示資料から調べ方を決めて計画することができた。 | B...問題点では曖昧だったことを教科書や掲示資料から絞り込んで調べたいことを計画することができた。 | C...部屋が寒いから暖かくしたいと考えたが、具体的に次時から自分がどう解決に向けて活動するのがあまい。 | B...教科書を参考に課題とそれにたいする活動を決めることができた。 | B...教科書を参考に課題を絞り込み、活動の計画を立てることができた。 | B...問題点の交流から課題を決め、調べたいことと調べ方を考え、計画することができた。 |

| S . M | N . K | K . H | I . N | N . D | M . M |
|---|---|------------------------------------|--|--|--|
| A...家庭の問題点から足下の寒さについて調べたいことを決めて、計画することができた。 | A...足下が冷たいという問題点を温度差の比較で調べる計画をした。全体が暖まる工夫も調べようと計画できた。 | B...掲示資料によって課題を決め、調べる見通しをもつことができた。 | A...部屋全体が暖まりにくいという問題点から、その温度差と、暖房器具の位置について調べる計画ができた。 | B...家庭の問題点から換気の工夫を課題として調査の計画しているが、計画が粗く十分ではない。 | C...家庭の問題点はよく気づいているがそこから、改善に向けて何を調べたらいいのか絞れず、見通しがもてていない。 |

(3) 個に応じた指導の実際

「努力を要する」状況から「おおむね満足」の状況にするための手だて

前時

全体指導 <次時への見通し>

先生の家では、温風ヒーターを使っているが、ヒーターのすぐ前は暖かい風がきて暖かくて心地がよいが、窓の近くはひんやりとした風が窓の方からきているようであまり心地よいとはいえないように感じる。室内の温度を場所を変えて測って、場所によってどのくらい温度が違うか調べたい。また、温度差がなくなるようにするにはどうしたらいいか本で調べたい。

評価規準 「自分の生活に関心を持ち、快適にくらすためにどうしているか考えようとしている。」

B：家庭生活を快適にしようと関心をもっている。

Cの子への手だて

手だて1：個別指導

<家庭での問題点を見つめるための手だて>

「冬休みにトライ！」プリントの状況から、家庭の暖房器具を例に挙げ、みんなが生活する部屋（リビング等）での問題を3つの視点から考えるよう助言する。

本時

家庭実践（家庭での問題点見つけ）の状況

B：家庭の問題点を見つけている。

Cの子への手だて

手だて2：個別指導

<課題をもたせるための手だて>

問題点の交流を通して、家庭の様子を思い出して、同じような状況の発言を参考に、問題を絞り込むように助言する。

全体への手だて

手だて3：全体指導

<課題追求させるための手だて>

3つの視点（暖かさ、明るさ、風通し）について、学校で試してみることができることを指導する。

事例：カーテンを閉めていたので、カーテンを開けると教室内で明るさはどのように変わるか実際にカーテンを開閉し、違いがあることを分からせたり、気温を温度計で調べることができるように、明るさも照度計を使って測ることができることを指導する。

評価規準 「快適に生活するための課題をもつことができる。」

B：課題をもっている。

Cの子への手だて

手だて4：個別指導

<課題をもたせるための手だて>

家庭の問題点から、一番気になることは何か問いかけ、よりよくしたい点を明確にさせる。また、交流した意見の中で、興味のあることは何か考えるよう助言する。

全体への手だて

手だて5：全体指導

<課題を追求する見通しをもたせるための手だて>

教科書に事例が挙げられていないものや、学校で試すことができる活動例を掲示資料として示す。

- ・カーテンの有無による温度や照度の違いを調べた活動例
- ・教室内の気温を調べた活動例
- ・対角線に窓を開けると有効な換気ができているのか調べた活動例
- ・一酸化炭素濃度、二酸化炭素濃度と人体への影響の資料データ

評価規準 「快適に生活するための課題を追求する見通しをもつことができる。」

B：課題を追求する見通しがもてる。

Cの子への手だて

手だて6：個別指導

<見通しをもたせるための手だて>

課題はどの視点のことか考えさせ、教科書や掲示資料を参考に実際の様子を確かめたいことを考えるよう助言する。

また児童の課題に即して、実際にカーテンの開け閉めをしたり、照度計を扱ったりして、比べることで実際の様子が分かることを助言する。

事例1

(K・K) C B：おおむね満足できる

前時、家庭生活を快適にすることに関心がもてなかった。

そこで『手だて1』として、週末家庭で過ごしている時のリビングの様子を考えるように助言した。すると「寒い日にカーテンをしていると心地よくない」という問題点を見つめることができた。

本時では、交流中の発言はなかったが、課題を「暖かさを調べる」とし、「部屋の中の温度をいろいろな場所で温度計を使って測り、どのくらい違っているのか調べたい。」と見通しをもつことができた。

事例2

(W・H) C C：努力を要する

前時、家庭生活を快適にすることに関心をもっていたが、家庭での問題点見つめでは「ちょうどよい」と考え十分に見つめることができなかった。

そこで『手だて2』として、授業前に問題点の交流を通して家庭の様子を思い出し、同じような状況の発言を参考に、問題を絞り込むように助言した。しかし、交流での発言はなかった。『手だて3』で照度計を使った明るさの測り方を提示すると、照度計による測定に興味をもち、「活動にちょうどよい明るさを調べる」と課題をもつことができた。しかし、どのような活動場面なのかが曖昧なので、生活場面のどのような活動をする時の適切な明るさを調べたいか問題点を絞り込むように助言したが、本時内では十分に絞り込むことができなかった。次時、課題別グループを作ったとき、友だちの考えを参考に自分の課題を絞り込んで追求できるように配慮した。

事例3

(M・T) C B：おおむね満足できる

家庭の問題点見つめでは、「勉強をしているときは蛍光灯をつけてとても明るい。」と問題点ではなく、家庭の取り組んでいる様子を見つめていた。

そこで『手だて6』として、展示した照度計を実際に操作したことで明るさの違いに興味を示し、課題を「部屋の明るさ」ともつことができ、「照度計で測ったところ、窓の方は太陽が当たっていて4500ルクスあるけど、ろうかのほうに行くと100ルクス近くしかなくて、場所によって明るさに大きな違いがあることが分かったけど、いろいろな場所でどのくらいの明るさがいいのかを調べていきたいです。」と見通しをもつことができた。